

第 12 回日本神経病理学会中国・四国地方会

参加者へのご案内

会期：2023 年 12 月 16 日（土）

【会 場】

島根大学医学部附属病院みらい棟

【司会者】

島根大学医学部附属病院 病理部 荒木 亜寿香
島根大学医学部内科学第三 長 井 篤

【事務局】

島根大学医学部病理学講座器官病理学

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL : 0853-20-2144

FAX : 0853-20-2143

日本神経病理学会 中国・四国地方会世話人（敬称略）

第1回 2010年 山口大（神田）	第38回臨床神経病理懇話会との合同開催
第2回 2011年 岡山大・慈惠病院（石津）	第39回臨床神経病理懇話会との合同開催
第3回 2012年 鳥取大（加藤・中野）	
第4回 2013年 愛媛大（野元）	
第5回 2014年 島根大（長井・荒木）	
第6回 2015年 香川大（上野・出口）	
第7回 2016年 徳島大（和泉）	
第8回 2017年 広島西医療センター・広島大（渡辺・高橋）	
第9回 2018年 高知大（古谷・村上）	
第10回 2019年 川崎医大（砂田・西村）	第47回臨床神経病理懇話会との合同開催
第11回 2022年 徳島大（和泉）	第48回臨床神経病理懇話会との合同開催
第12回 2023年 島根大（長井・荒木）*	

参加者へのご案内

出雲市までの交通機関

【飛行機利用】

東京 (約 1 時間 20 分)
名古屋 (約 1 時間)
大阪 (約 1 時間)
福岡 (約 1 時間 5 分)

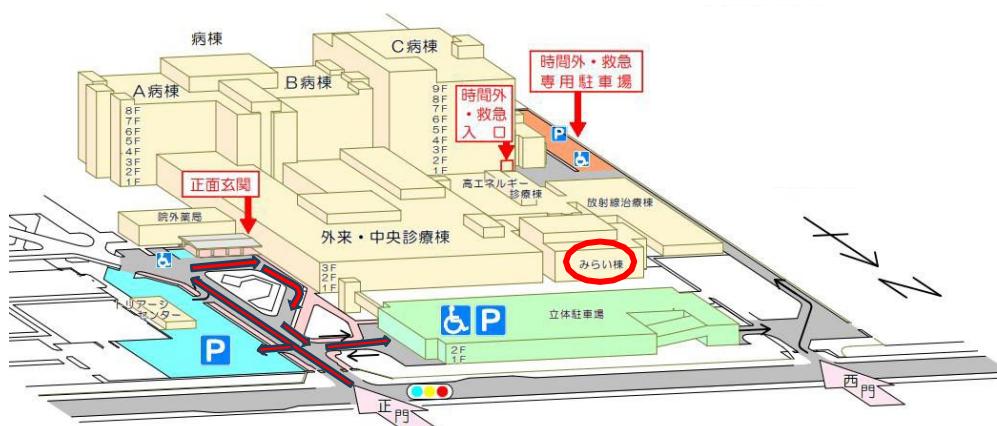
・空港連結バスの情報は出雲一畑交通のホームページから詳細をご覧いただけます。

【JR 利用】

岡山 特急 (約 3 時間)
新山口 特急 (約 3 時間 20 分)



【自家用車】 立体駐車場あり。正門よりお入りください



JR 出雲市駅から島根大学出雲キャンパスへ

出雲市駅バス乗場（北口）

- ・日御碕線、大社線—上塩冶車庫行にて島根大学病院下車（1番のりば）
- ・小田急線、須佐線—上塩冶車庫行にて島根大学病院下車（2番のりば）
- ・根波線—島根医大病院下車（2番のりば）

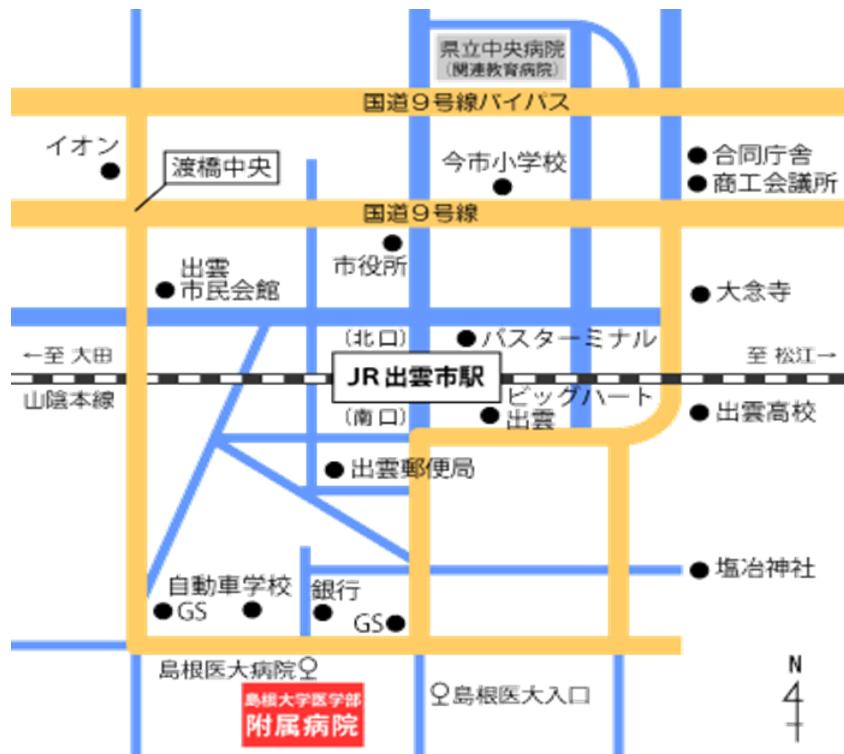
尚、朝夕の便で経由しない便もありますので、詳細は下記のバス会社ホームページよりご確認ください。

- ・バスの情報は一畠バスのホームページから路線バス・乗り場案内をご覧頂けます。（根波線はスサノオ観光のホームページから路線バスをご覧ください。）

出雲一畠交通のホームページ(<https://www.ichibata.co.jp/t-izumo/>)

スサノオ観光のホームページ(<http://www.susanoo.co.jp/>)

出雲市駅南口から徒歩 25 分（タクシー約 5 分）



【会場】島根大学医学部附属病院

みらい棟 4 階 ギャラクシーホール



みらい棟玄関(立体駐車場側)からお入りください。

タイムテーブル

12月16日(土)		
みらい棟		
4階		2階
ギャラクシーホール		共通カンファレンス室1
8		
30		
9	参加受付	
30		
10	9:55 開会の辞	
30	一般演題 I (1~4)	
11		
30		
12	標本展示 (1~8)	話題提供 新野先生
30		
13		ランチョンセミナー 越智先生
30		
14		中国・四国地方会 世話人会
30		
15		一般演題 II (5~8)
30		
16		教育セミナー 岩崎先生
30		
17		閉会の辞

◇感染対策について

本会は政府、自治体、大学、関係諸機関等から示される正確な情報の収集に努めるとともに、感染の防止に細心の注意を払い、実施して参ります。会場にお越しいただく皆様におかれましても、感染防止対策の趣旨をご理解いただき、下記の通りご協力をお願いいたします。

1. 会場内ではマスク（不織布マスクを推奨）の着用をお願いします。
2. 当日体温が37.5度以上の場合や咳などの症状が出現している場合には現地参加の自粛をお願いいたします。
3. ランチョンセミナーの際には黙食をお願いいたします。
4. 会場にアルコール消毒液を設置いたします。手指消毒をお願いいたします。
5. 会場の換気に努めます。室温の変化に対応できるよう衣服等のご準備をお願いいたします。

◇受付について

受付：みらい棟4階 12月16日（土） 9:00～

受付にてネームカードを配布します。各自でご記入のうえ、会場内では必ずご着用ください。

◇参加費について

医師・一般	4,000円
技術職	1,000円
研修医・学部学生	無料

（ランチョンセミナー・弁当代は参加費に含まれています。）

（現地では現金のみの受付となります。）

（学生の方は受付時に学生証を提示してください。）

◇事前参加登録について

下記のウェブサイトでご案内します。

日本神経病理学会

地方会等案内

https://www.jsnp.jp/pdf/12th_chugokushikoku.pdf

◇プログラム抄録集について

事前登録後、ご登録いただいたメールアドレス宛に、抄録集をダウンロードするためのパスワードを送ります。各自でダウンロード・印刷しご準備ください。

◇昼食について

ランチョンセミナーでお弁当を用意しておりますのでぜひご参加ください。

◇クローケについて

クローケ受付にお申し出下さい。貴重品はお預かりできません。

◇呼び出しについて

会場内の呼び出しは原則行えませんのでご了承ください。緊急の場合は受付にお申し出ください。会場進行係より適宜対応いたします。

◇携帯電話に対するお願い

会場内では電源を OFF にするかマナーモードに切り替え、通話は会場の外でお願いします。

◇禁煙のお願い

大学・病院敷地内は全面禁煙です。喫煙はご遠慮ください。

◇世話人会について

会場：みらい棟 2 階 共通カンファレンス室 1

日本神経病理学会中国・四国地方会 世話人会 12 月 16 日（土）13：10～13：45

◇懇親会について

予定しておりません。

◇発表データ受付

二演題につき発表 7 分、質疑応答 3 分、計 10 分です。発表は時間厳守でお願いいたします。討論も座長の指示に従い時間を厳守してください。

発表は PC で行われます。PowerPoint で編集してください。

スライドの最初（または演題・発表者などを紹介するスライドの次）に、COI 状態を開示してください。

ファイル名は「演題番号+筆頭者名」で保存してください（例：03 中国三郎.pptx）。

スライド受付にて、モニターによる出力確認を行った上で、データをコピーさせていただきます。コピーされたデータは終了後、主催者側で責任をもって消去いたします。

Windows の場合は、データ保存媒体として USB メモリのご使用をお願いします。CD では読み込めない可能性がありますので避けてください。

会場設置 PC の OS は Windows です。動画のある方と Macintosh の場合は必ずご自身の PC/Mac をお持ちください。

PC/Mac をお持ち込みの場合は、外部出力が使用できるか会場でご確認ください。必要に応じ外部モニター出力端子の変換アダプタをご持参ください。電源アダプタをお忘れなくご用意ください。

◇キースライド（ガラス標本）のご提示について

基本的には、標本を現地に持参いただき、参加者に鏡検・供覧いただくこととします。

キースライド（ガラス標本）の準備ができない場合は、スライド（ガラス標本）なしでのご発表が可能です。

プログラム

2023年12月16日（土）

標本展示	9:00 ~ 15:00	4階 ギャラクシーホール
開会の辞	9:55 ~ 10:00	
一般演題I（演題1~4）	10:00 ~ 11:00	
話題提供	11:10 ~ 11:45	
ランチョンセミナー	12:00 ~ 13:00	
一般演題II（演題5~8）	13:55 ~ 14:55	
教育セミナー	15:15 ~ 16:15	
閉会の辞	16:15 ~	

9:55 ~ 10:00 開会の辞

島根大学医学部附属病院 病理部 荒木 亜寿香 先生

一般演題I（口演）

10:00 ~ 11:00

座長 上野 正樹 先生（香川大学医学部 炎症病理学）

1. 全経過3ヶ月の Creutzfeldt-Jakob 病の一剖検例

○松原知康¹、赤木明生²、黒田一駿¹、藤田浩司¹、岩崎靖²、和泉唯信¹

1) 徳島大学病院 脳神経内科

2) 愛知医科大学加齢医科学研究所 神経病理研究部門

2. 片側の延髄外側梗塞により中枢性呼吸障害を呈した一例

○田原大資^{1,2}、田原奈生^{1,2}、安井敬三³、赤木明生¹、陸雄一¹、曾根淳¹、宮原弘明¹、長井篤²、吉田眞理¹、岩崎靖¹

1) 愛知医科大学加齢医科学研究所

2) 島根大学医学部内科学第三

3) 日本赤十字社愛知医療センターナン古屋第二病院脳神経内科

3. Cerebral autosomal recessive arteriopathy with subcortical infarcts and leukoencephalopathy (CARASIL) の一剖検例

○長瀬真実子¹、片岡祐子¹、佐藤里加²、岸本知大³、岩橋輝明³、荒木亜寿香³、長井篤⁴、新野大介^{2,3}

1) 島根大学医学部器官病理学

2) 同病態病理学

3) 同附属病院病理部

4) 同内科学第三/脳神経・膠原病

4. LATE 相当の TDP 病理を伴う、ポリグルタミン病と考えた症例

○西村広健¹, 西村碧フィリーズ², 出口健太郎³, 小田和歌子⁴

- 1) 川崎医科大学 病理学
- 2) 岡山大学 分子血液病理学
- 3) 岡山市立市民病院 脳神経内科
- 4) 同病理・臨床検査科

話題提供

11:10 ~ 11:45

座長 吉田 学 先生 (松江市立病院 病理診断科)

「中枢神経で発生するリンパ腫の病理診断と術中迅速診断における中枢神経原発悪性リンパ腫と膠芽腫の細胞学的検討」

島根大学医学部 病態病理学 新野 大介 先生

ランチョンセミナー 共催: 田辺三菱製薬株式会社

12:00 ~ 13:00

座長 長井 篤 先生 (島根大学医学部 内科学第三)

「NMOSD の B Cell Therapy の有用性と課題」

県立広島病院 脳神経内科 主任部長 越智 一秀 先生

一般演題II (口演)

13:55 ~ 14:55

座長 西村 広健 先生 (川崎医科大学 病理学)

5. 31 才で認知機能低下を呈し, PS1 変異 (Leu418Trp), 錐体路変性, cotton wool plaque を有した死亡時 47 才の一例

○三木知子^{1,2}, 横田修^{1,2,3}, 江口香織⁴, 石津秀樹³, 安田華枝³, 池内健⁵, 原口俊⁶, 寺田整司¹, 高木学¹

- 1) 岡山大学学術研究院精神神経病態学
- 2) きのこエスポアール病院 精神科
- 3) 慈圭病院 精神科
- 4) 万成病院 神経内科
- 5) 新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野・生命情報工学分野
- 6) 南岡山医療センター 脳神経内科

6. 40年振りの再精査で診断に至った免疫介在性壞死性ミオパチーの1例

○吉田健太郎¹, 足立正^{1,2}, 佐葉真悠子¹, 鈴木有紀¹, 渡辺保裕¹, 西野一三³, 花島律子¹

- 1) 鳥取大学医学部脳神経内科
- 2) 鳥取大学医学部神経病理学
- 3) 国立精神・神経医療研究センター疾患研究第一部

7. 分類困難であった脊髄腫瘍の一例

○牧嶋かれん¹, 吉田健太郎², 宇野哲治³, 横尾英明⁴

- 1) 鳥取大学医学部病理学講座
- 2) 鳥取大学医学部附属病院 脳神経内科
- 3) 鳥取大学医学部附属病院 脳神経外科
- 4) 群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野

8. 鑑別に苦慮した側頭葉膠芽腫の一生検例

○倉重毅志¹, 大西俊平², 倉岡和矢³, 大庭信二¹

- 1) NHO 呉医療センター脳神経内科
- 2) NHO 呉医療センター脳神経外科
- 3) NHO 呉医療センター病理診断科

-コーヒーブレイク（20分）-

教育セミナー 共催：中外製薬株式会社

15:15～16:15

座長 荒木 亜寿香 先生（島根大学医学部附属病院 病理部）

「NMOSDの神経病理学的特徴～脳の切り出しから神経病理学的診断まで～」

愛知医科大学 愛知医科大学加齢医科学研究所 神経病理部門 教授 岩崎 靖 先生

16:15～16:30 閉会の辞

島根大学医学部 内科学第三 長井 篤 先生

《話題提供》

「中枢神経で発生するリンパ腫の病理診断と術中迅速診断における中枢神経原発悪性リンパ腫と膠芽腫の細胞学的検討」

島根大学医学部 病態病理学 教授 新野 大介 先生

《ランチョンセミナー》 共催：田辺三菱製薬株式会社

「NMOSD の B Cell Therapy の有用性と課題」

県立広島病院 脳神経内科 主任部長 越智 一秀 先生

《教育セミナー》

「NMOSD の神経病理学的特徴～脳の切り出しから神経病理学的診断まで～」
愛知医科大学 愛知医科大学加齢医科学研究所 神経病理部門 教授 岩崎 靖 先生

